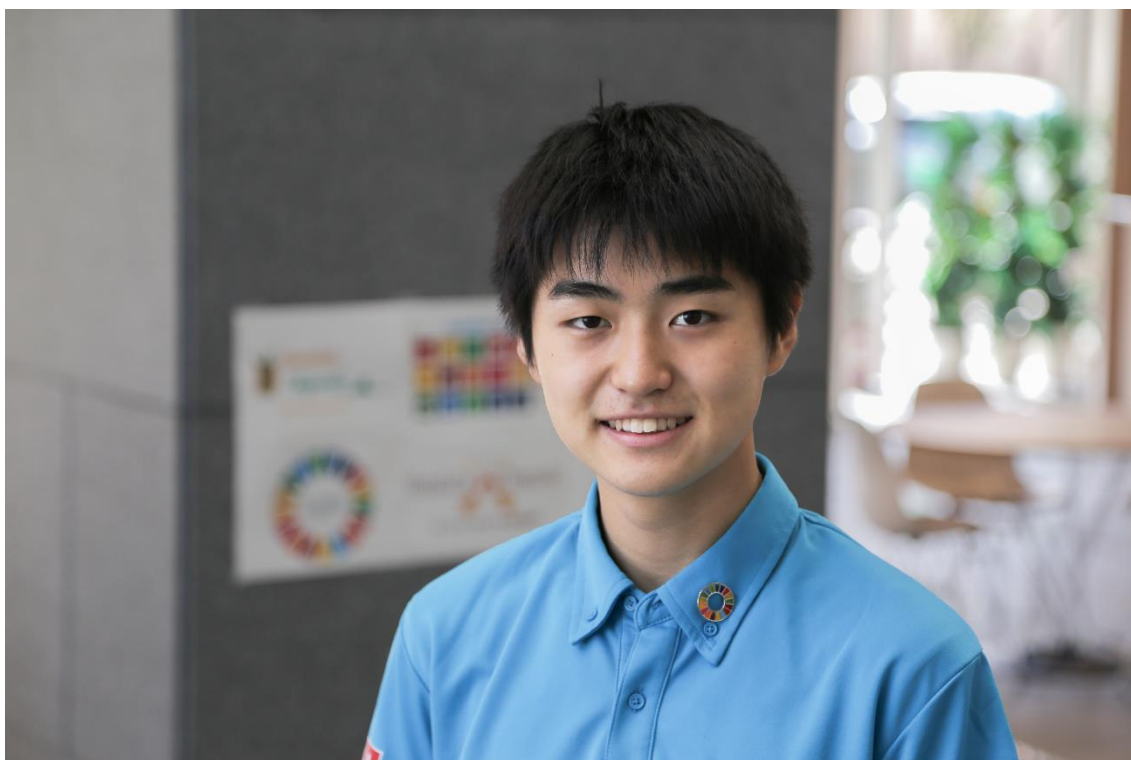


## 「茅ヶ崎市×ホノルル 姉妹都市のSDGs」



### ★ホノルル市でのSDGsの取り組みについて

ハワイでダイソン君という自分と同様に海洋プラスチックに取り組んでいる高校生から、「ホノルルでプラスチック製品のカトラリーやストローを使わないようにしましょう」と5000人位の署名を集めて市長に提出して、法令が成立されたという話を聞きました。法令成立後は、ほとんどの店舗が実施をしているとのことで、自分も刺激を受けて署名活動してみようかと思いました。

### ★両市に共通するのは「海」への活動ということ

ダイソン君も海が好きで、姉妹都市両市が「海を愛する気持ち」という共通な思いで取り組んでいることに刺激を感じました。

また、ダイソン君が言っていた「小さなことでも恐れてはいけない」という言葉が、自分も活動する時に常に意識をしている「一人でも世界を変えられる」という思いと何か共通するものを感じました。何かきっかけがあれば自分の原動力になり、1人が動けば、特に若者が発言すれば周りが動き出してくれるのです。

自分が働きかけをしている雄三通りの人たちも元々環境には興味はありましたが、実際何をしたらよいか分からない店舗が多かったんです。すでに取り組んでいるけれど、効果はどうか？と疑問に思っている方も多くいらっしゃいました。将来的には自分がアドバイザーとして関わってSDGsとしての取組を推進していきたいです。

### ★ホノルルのビーチについて

ホノルルにある「ワイキキビーチ」はゴミが無くてとても綺麗です。しかし、現状は島内のビーチによってかなり差があることにとても驚きました。

こういった状況を茅ヶ崎市の子ども達にも見てもらい、同じ島内にある各ビーチの問題について一緒に考え、両市に共通する「海」を綺麗にする取り組みをしていきたいです。

### ★両市の給食について

ホノルルのカフェテリアの給食はカトラリーも含め食器は全部捨てられるものです。そして、日本と違って美味しくないそうです。そのため、ほとんどの子が食べないで、遊んでそのままトレイごと捨ててしまうんです。そして、給食の量が決められているため、食べる食べないに関わらず、大量に配食されるのです。それはすごい量のフードロスとなります。

一方、日本の給食は食べられる量を盛り、栄養バランスも良く味も美味しいです。

しかし、世界的に見ればフードロスは日本も多い方なんです。主に、家畜に使用する餌の廃棄が多いのです。そんな両市のフードロスについても深刻であるねという話も会議の中で話題に挙がりました。